

## 平成28年度第4回池田市行財政改革推進委員会 議事要旨

【と き】 平成28年11月17日（木） 午前10時00分～午前11時40分

【ところ】 池田市役所 3階 議会会議室

【出席者】

■委員：佐々木会長、村瀬副会長、蒲生委員、高島委員、牛嶋委員、榎本委員、中西委員

■事務局：山本市長公室長、松浦総合政策部長、東市長公室次長兼人事課長、森本財政課長、  
財政課岩下主幹、財政課石川主任主事、財政課西田主事

■説明員：総合窓口課職員

【傍聴者】 0名

【内容】

### 1) 開会

＝事務局から配布資料の確認＝

＝佐々木会長から本日の進行について説明＝

### 2) 議事

#### 池田市行財政改革推進プランⅡ平成28年度中間報告（案）について

事務局：（池田市行財政改革推進プランⅡ平成28年度中間報告（案）について説明）

委員：4ページ以降の取組状況に関して、目標の設定方法についての根拠を詳細に記載することで、より理解が容易になると思われる。また、山の家が廃止された(P12)とあるが、今後、市で作成する観光マップ等でも記載を修正するのか。

事務局：目標の設定根拠については、各取組で可能なものは記載するよう検討する。観光マップ等の発行物については、改定時に最新の情報に修正し、内容の充実を図る。

委員：プランⅡではスクラップ&ビルドの徹底が謳われているが、個人的には山の家廃止など、青少年の活動に対してスクラップの部分のみが目立っているように感じる。

事務局：山の家については、廃止に併せて老朽化による安全面への配慮から建物を解体した。跡地については五月山児童文化センター等を含めての一体的な活用について検討を行っているところ。

委員：中間報告ということもあり難しいかもしれないが、目標に対する各種数値の推移について、追記できる事項はないか。また、未利用土地の売却(P17)にあたって、売却金額はどのように決定しているのか。

事務局：年度途中での推計による数値の記入は、その影響を考えると難しいと思われる。また、土地の売却にあたっては、不動産鑑定士により土地の評価額を算定し、財産評価審査会

での審議を経て売却価格を決定している。

委員：2 ページ目の中間報告の冒頭などで「中間報告」であることを強調するなどには可能かもしれないので検討して欲しい。

委員：プランⅡによると、市営住宅の指定管理者制度の導入は平成28年度には手続きに進んでいるように記載されているが、本報告の記載どおり(P13)、未だ検討中ということの良いのか。

事務局：指定管理者制度については、プランⅡ策定時から政策変更があり、各課でのこれまでの検討内容も踏まえた上で、今年度から市として制度をどのように活用していくかという検討を改めて行っている。平成28年度最終報告以降で一定の方向性に基づいた進捗を報告することになると考える。

委員：街路灯のLED化(P12)は「最優秀提案を決定した」とあるが進捗状況としては順調なのか。

委員：いつから実施する予定かを記載したほうがわかりやすいのではないのか。

事務局：10月以降の取組については最終報告で記載することになるが、中間報告についても予定の記載等について検討する。

委員：市の人口が増加することは具体的にどういった効果があるのか、市の内部で検討はされているか。また、水道料金の改定(P15)は、近年では、いつ、どのような内容か。

事務局：人口増の効果については、対象を限定したもので言えば、例えば「子ども・子育て会議」のような場がある。また、月2回の「政策会議」では部門横断的な会議を行っている。

事務局：水道料金の改定については、直近では平成26年1月に改定した旨を平成25年度最終報告で記載している。

委員：情報セキュリティにおける内部監査を実施した(P25)とあるが、大きな問題等はなかったか。

事務局：問題の報告は受けていない。平成28年度には、インターネットとイントラネットを分離し、セキュリティの向上を図った。

委員：産婦人科の数が減っているように感じているが、どのような対策を実施しているか。

事務局：子ども子育て日本一、教育日本一を掲げる中で、不育症児についての治療費助成等、ソフト部分の助成を中心に行っているところ。

委員：譲渡を受ける予定の駐輪場(P14)について、実績なしとのことだが、進捗状況は順調か。

事務局：10月以降に協議を実施予定のため、記載の仕方を検討する。

委員：中間報告においても「目標達成率」のような表記があれば把握がしやすいと考える。9月末時点で達成済みの取組もあるため、よりわかりやすい表記の仕方を検討していただきたい。また、育児の件については、池田市内に未熟児に対応できる施設がなく、必要

な場合は市外の病院を利用しなくてはならない。病院に対しての助成など検討していただきたい。

事務局：本日お伺いした意見を基に、可能なかぎり内容の修正をさせていただく。

#### 行革甲子園2016に関する報告～総合窓口の設置から窓口業務の民間委託について～

＝事務局及び総合窓口課長から内容について説明＝

委員：総合窓口については、以前と比べて利用しやすくなったように感じていた。行革甲子園の結果（優秀事例に選定）について広報誌、ホームページ等で公表する予定はあるか。

説明員：愛媛県のホームページ等で資料と併せて公表される予定。

委員：行革甲子園を愛媛県が主催する理由は？また、総合窓口の委託におけるメリットとデメリットについてどのように考えるか。

事務局：行財政改革に注力することは、現愛媛県知事の選挙時の公約であったと聞いている。平成24年度と26年度に県内を対象に実施し、その中で「事例を全国的に集めるべき」との機運が高まり、今回の第3回目で初めて全国規模で実施されたと聞いている。

事務局：全国知事会でも優秀事例として取り上げられた経緯があり、今回も全国知事会の後援を受けていると聞いている。

説明員：委託による効果としては、人件費の削減に併せて、サービス水準の維持が挙げられる。デメリットとしては、新たに導入した「総合窓口システム」により、部門横断的な案内が可能になったことで、複数の窓口で手続きが必要である場合に総合窓口での案内に要する時間が増えたと思われる。しかしながら以降の窓口での手続きに要する時間は減少し、役所内での滞在時間は短縮していると考えている。

### 3) 事務連絡

事務局から今後の予定について説明

### 4) 閉会